

社会資本総合整備計画

藤沢市内の大規模盛土造成地の調査(防災・安全)

事後評価

ふじさわし
藤沢市

平成30年11月9日

社会資本総合整備計画（防災・安全交付金） 事後評価書

平成30年11月9日

計画の名称	1 藤沢市内の大規模盛土造成地の調査（防災・安全）			
計画の期間	平成29年度 ～ 平成30年度（2年間）	交付対象	藤沢市	
計画の目標				

藤沢市では、東海地震、神奈川県西部地震の切迫性が指摘されており、長期的には南関東地震の発生も想定されていることから、建築物の地震に対する安全性の向上を計画的に促進するとともに、基盤となる宅地の安全性についても計画的に向上していくことが求められている。そこで、市域で第一次スクリーニングを行い、大規模盛土造成地箇所抽出を行うとともに、マップを作成し公表することで、市民の防災意識を高める。

計画の成果目標（定量的指標）	藤沢市全体面積69.57km ² のうち市所管区域の都市的土地利用を行っている想定面積20.2km ² に対して第一次スクリーニングを行う。
----------------	--

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考						
	当初現況値 (H29年度当初)	中間目標値 (H29年度末)	最終目標値 (H30年度)							
① 第一次スクリーニングの実施及び大規模盛土造成地マップの作成と公表を行い、第一次スクリーニング結果（大規模盛土造成地マップ）の公表率を指標とする。	0%	0%	100%	・H29年度に第1次スクリーニングを実施しマップを作成し、H30年度に公表を行う。						
②										
③										
全体事業費	合計 (A+B+C)	8.9百万円	A	8.9百万円	B	-	C	-	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%

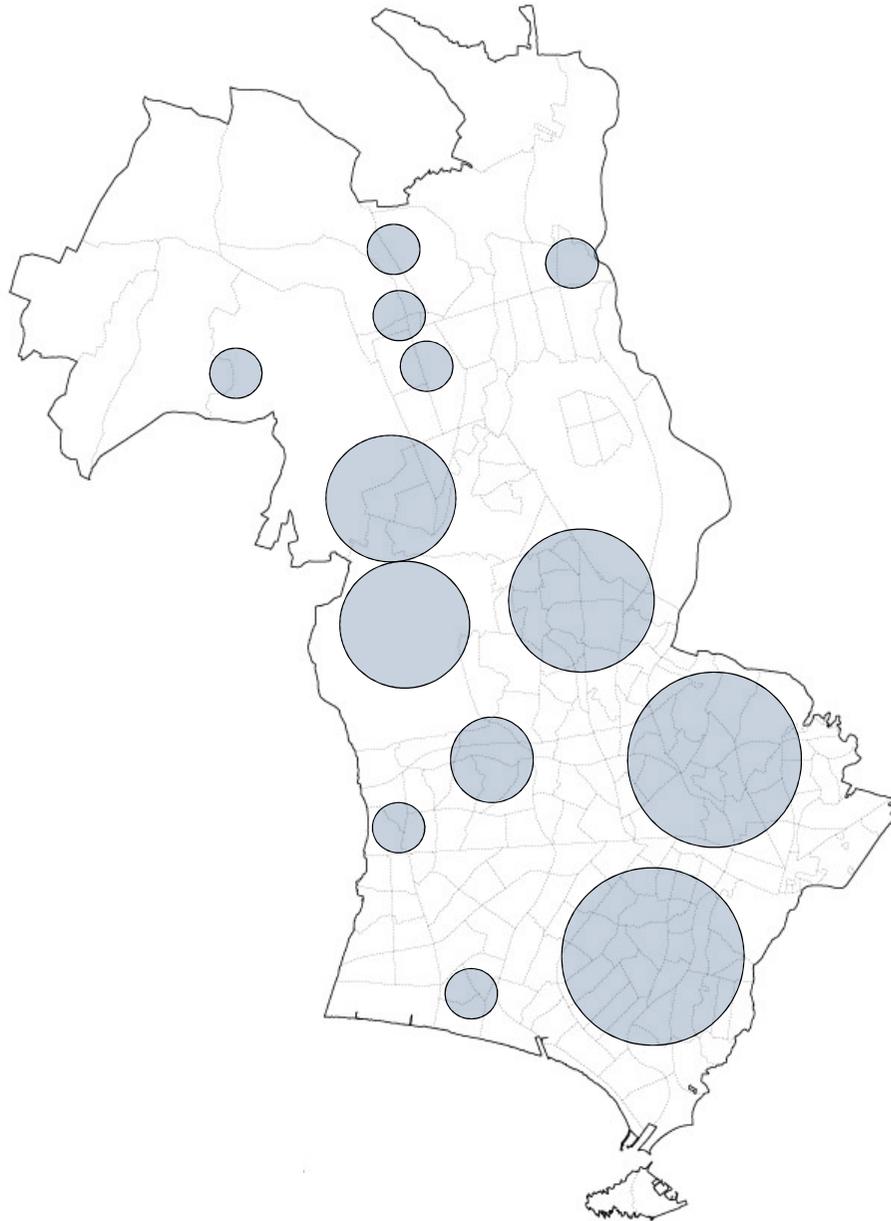
事後評価（中間評価）

○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期	
事後評価（中間評価）の実施体制	事後評価（中間評価）の実施時期
	平成30年度
事業終了後、担当課において評価	公表の方法
	市のホームページにて公表

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																	
A 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	道路種別	省略 工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
											H29	H30	H31	H32	H33		
I-A-1	防災	一般	藤沢市	直接	藤沢市	-	-	宅地耐震化推進事業	変動予測調査 26.4km ²	藤沢市						8.9	
小計（基幹事業）											8.9						
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	港湾種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積・水深等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
											H29	H30	H31	H32	H33		
小計（ 事業）																	
合計											8.9						
C 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
										H29	H30	H31	H32	H33			
合計																	

計画の名称	1 藤沢市内の大規模盛土造成地の調査 (防災・安全)	交付対象	藤沢市
計画の期間	平成29年度 ~ 平成30年度 (2年間)		



**【I-A-1】宅地耐震化推進事業
変動予測調査 (第一次スクリーニング調査)
対象：分布想定区域 (20.20km²)**

**第一次スクリーニング実施区域 (26.4km²)
※平成29年度完了。**

- ・平成30年度は、大規模盛土造成地分布マップの公表を実施。